

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット
 情報公開の方法 以下のURLで公開する 倫理委員会のホームページで公開を希望
 URL

承認番号	3869
研究課題名	全自動輸血検査装置オートビューにおける、赤血球試薬濃度と不規則抗体スクリーニング検査の反応強度の相関性に関する研究
研究の意義・目的	2016年より全自動輸血検査装置オートビューの赤血球試薬の濃度を変更した。2016年は前年と比較して不規則抗体スクリーニング検査の陽性件数が増加した。試薬の濃度を変更することで不規則抗体の検出感度が上昇しているか調査する。検出感度が上昇していた場合、その不規則抗体の種類が重要となる。臨床的意義の高い温式抗体を高い感度で検出できていれば、適合血を選択する上で試薬の変更は有意義であったといえる。しかし、臨床的意義の低い冷式抗体だけを高い感度で検出していた場合、業務効率の低下につながり、試薬の変更は有意義であったとはいえない。本研究の目的は、試薬の変更が患者にとって、また業務効率の面でも有意義であったか調査することである。
研究期間	2017年6月～2017年11月
研究対象者の範囲	2011年1月1日以降の不規則抗体陽性検となった患者を対象とする
利用又は提供する試料・情報の項目	血液検体
利用者の範囲	<input type="checkbox"/> 自施設のみ
研究機関の情報	
代表施設のURL	
試料・情報を公表する方法	
試料・情報の提供方法	
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	藤野恵三
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	大阪市立大学医学部附属病院輸血部 担当者：屋田龍哉（オクダツツヤ） メール：m2078750@med.osaka-cu.ac.jp 電話：06-6645-2290